

令和 2年度 行政評価事業別シート

<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	峯村清一	
全体計画			経費区分	—	内線	3622		
事務事業名	4306 文化活動振興事業							
所 属	130500 社会共創部・文化スポーツ課							
施 策	04011900 生涯学習・文化・芸術・歴史を大切にしたまちづくりの推進							
予算 科目	会計	01 一般会計						
	科目	100601 教育費・社会教育費・社会教育総務費						
	事業	030000 文化活動振興事業						
事業目的	事業概要・効果							
市民の文化芸術への関心を高めるとともに、市民の生き生きとした自主的な文化芸術活動や、優れた芸術鑑賞活動を支援し、豊かな市民生活を実現する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「文化芸術振興ビジョン」の具体化 ・信州岩波講座の開催 ・子ども読書活動支援研究会の活動支援 ・一般財団法人須坂市文化振興事業団が行なう自主事業を支援 							

PLAN-DO**年度実績及び予定**

平成27年度 実績	平成28年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・「文化芸術振興ビジョン」の具現化 ・「第17回信州岩波講座2015」の開催 ・子ども読書活動支援研究会の活動支援 ・文化振興事業団が行なう自主事業を支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・「第18回信州岩波講座2016」の開催 ・子ども読書活動支援研究会の活動支援 ・文化振興事業団が行なう自主事業を支援 ・フローラルスプリングコンサートvol2、公共ホール音楽活性化事業の実施
平成29年度 実績	平成30年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・「第19回信州岩波講座2017」の開催 ・子ども読書活動支援研究会の活動支援 ・子ども読書活動推進計画の見直し ・文化振興事業団が行なう自主事業を支援 ・フローラルスプリングコンサートvol.3の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「第20回信州岩波講座2018」の開催 ・子ども読書活動支援研究会の活動支援 ・子ども読書活動推進計画の見直し ・文化振興事業団が行なう自主事業を支援
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・「第21回信州岩波講座2019」の開催 ・子ども読書活動支援研究会の活動支援 ・文化振興事業団が行なう自主事業を支援 ・公共ホール音楽活性化事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「第22回信州岩波講座2020」の開催（コロナで中止） ・子ども読書活動支援研究会の活動支援 ・文化振興事業団が行なう自主事業を支援

指標名	メセナホールなど文化振興事業団管理施設利用者数					
算式	年間利用者数・入館者数					単位 人
年度	平成28年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標	196,763	197,747	198,736	199,729	200,728
	実績	176,483	146,926	159,855	146,591	
指標選定の理由	利用促進のための利用実績管理					
最終年度目標の根拠	平成26年度実績値(187,810)より年0.5%ずつの増					
指標名						
算式						単位 人
年度	平成28年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位 人
年度	平成28年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和2年度 予 算
事業費		26,362	21,054
特 定 財 源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	5,698	10,037
一般財源		20,664	11,017
人 員 数 (人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.8	0.7
	臨時職員	0.0	0.0
	計	726.5	726.5
人 員 コス ト	正規職員	2,263.2	1,980.3
	嘱託職員	0.0	0.0
	計	2,989.7	2,706.8
	市民一人当たりの経費	0.6	0.5
総額		29,351.7	23,760.8

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	495	報償金（出演料）495
11節 需用費	494	消耗品費71、食糧費25、印刷製本費398
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	22,500	信州岩波講座共催負担金2,500、文化振興事業団自主事業補助金20,000
その他	2,873	報酬（嘱託報酬）2,297、共済費（嘱託社会保険料）353、旅費（費用弁償）100、役務費（郵便、手数料）122、使用料及び賃借料（自動車借上）1

(単位：千円)

令和2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	400	消耗品費100、印刷製本費300
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	17,950	信州岩波講座共催負担金2,500、文化振興事業団自主事業補助金15,000、文化芸術協会負担金450
その他	2,704	報酬（会計年度任用職員）1,976、職員手当等（同左期末手当）317、共済費（同左）364、旅費（同左）27、役務費（郵便料）20

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生命・財産を守るために市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の文化芸術への関心を高め、豊かな市民生活を実現するため、自主的な文化芸術活動や優れた芸術鑑賞活動を支援している。 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・文化振興事業団での自主事業支援、信州岩波講座の開催などを継続している。 ・文化芸術振興の目標設定には広範な視点が必要。 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか ・効率性向上に努めているか ・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	施設利用料の減免の基準の見直しにより、利用料収入の増加が図られた。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

- ・引き続き自主事業の内容検討の必要がある。
- ・消費税率改定分については、利用料等の改定がされていない。

ACTION**1次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	2次評価	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント		
<ul style="list-style-type: none">・市民が様々な舞台芸術に触れる機会の充実を支援し、文化芸術による「人づくり」「まちづくり」を推進する。・まるごと博物館構想により文化施設の連携を推進する。		<ul style="list-style-type: none">・市民が多様な舞台芸術に触れる機会の充実を図る。・受託者には効率的な事業展開を求める。・メセナホール改修工事の期間中における芸術文化の提供を検討する。		

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント